

クリーンセンターだより

第 27 号

発行・編集

発行日：令和3年4月1日

発行元：津山圏域資源循環施設組合

(構成市町：津山市・鏡野町・勝央町・奈義町・美咲町)

〒709-4611 岡山県津山市領家1446番地

TEL 0868-57-2221

FAX 0868-57-2223

E-mail shigen-t@shigen-tsuyama.jp

津山圏域クリーンセンター 検索

リユースコーナー提供品持ち込みのお願い

津山圏域クリーンセンターリサイクルプラザでは、津山圏域にお住いの人のご家庭で不要になった家具や家電製品などを引き取り、清掃・点検を行い、提供・販売する「リユースコーナー」を運営しており、たくさんの人のご利用がありますが、**現在、提供できる品物が不足しています。**ご家庭で提供できる品物がある人は、リユースコーナーまでぜひお持ち込みください。



受入品目

※原則として故障・不具合がないものに限りです。
※品物の状態により、引き取れない場合もあります。



家具



自転車



家電

※PSEマークがついているもの。



衣類(洋服)

※新品または洗濯・
クリーニング済みの
ものの。



子ども用品



食器類

※新品または未使用品のもの。



楽器類

～詳しくはお問い合わせください～

津山圏域クリーンセンターリサイクルプラザ

開館時間 午前9時～午後4時

休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は、火曜日が休館日）

TEL 0868-57-0153

URL <https://www.replaza.jp/>



企画展『川と海はつながっている ～小中学生が考える「海ごみ」と「できること」in美咲町～』を開催しました！

昨年9月4日から10月10日まで、リサイクルプラザ1階ロビーで上記企画展を美咲町の協力をいただき開催しました。

美咲町の小学生、中学生が海ごみについて学び、自然環境を守るためにできることを考えたものを町がまとめ、パネルにされたものを展示しました。その内容の一部をご紹介します。



美咲町内の小中学生を対象に実施された海ごみについてのアンケート

(アンケート実施期間 令和元年9月～10月)

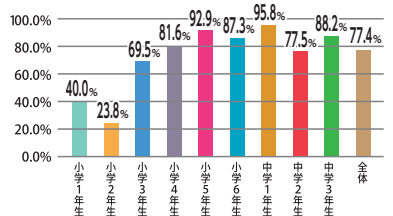
○以前から、海ごみの問題を聞いて知っていましたか？

○瀬戸内海の家ごみの原因は、山や街などの内陸部からでた生活系ごみが河川を流れて、海へ運ばれたものが一因であることを知っていましたか？

○マイクロプラスチックの問題について知っていましたか？

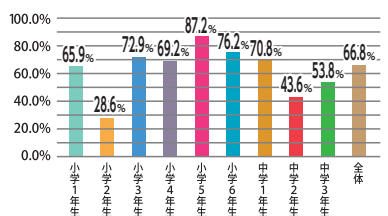
各学年の認知度

回答人数：計416人



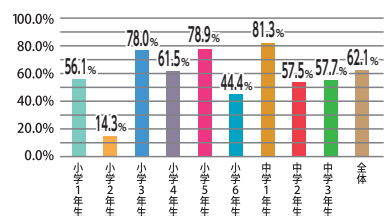
各学年の認知度

回答人数：計419人



各学年の認知度

回答人数：計420人



※各学年の認知度は、回答人数に対し知っていた人数の割合。

○海ごみを減らすために、特に必要なことはなんだと思いますか？

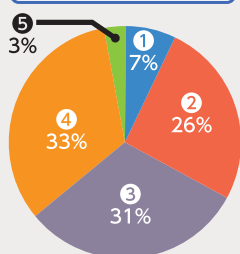
- ① パンフレットやパネル展示等によるお知らせ
- ② ボランティア清掃などの清掃活動
- ③ 不法投棄(ポイ捨て)の取り締まりの強化
- ④ ごみを減らすこと、再使用、再生利用の促進
- ⑤ その他

〈その他の意見〉

- リサイクルに出す。
- CMでこの問題を流す、知らせる。
- 海に看板などを立てたい。
- 海水にとけるプラスチックをつくる。等

※回答の割合は、回答人数に対し①から⑤の各項目を選んだ人数の割合。(複数回答を含む。)

回答の割合(計405人)



美咲町担当者の声

海ごみ問題は近年各地域で関心が高まっており、美咲町でも身近な環境問題として、これまでさまざまな対策や啓発活動を行ってきました。(小中学生へのアンケート調査、主要河川・道路沿いに看板設置、講演会開催など)

今回、リサイクルプラザでの展示を通じて、町外の方を含め、より多くの方にこの取り組みを見ていただけたことを大変うれしく思います。今後もいろいろな形で連携・協力しながら、普及啓発活動を進めていきたいと考えています。

(美咲町住民税務課 富井秋里主事)



美咲町の小中学生が考えた 海ごみを減らすためにあなたの家庭でできることは...

ポイ捨てしない・ごみを減らす・捨てないように声をかけする。

無駄なものは買わない。物は大切に使う。(飲み物は買わないで水筒をもっていく。)

食べ物は残さず食べる。

清掃ボランティアに参加する。

分別をきちんとする。リサイクル・再利用・再資源に取り組む。(3Rをする。)

ごみやエコ、環境について考えて生活する。



海ごみのことをもっとみんなに知ってもらおう。

出かけた時のごみは決められた場所へ捨てたり、持ち帰る。



プラスチック製品を使わない、捨てない。(マイバックやマイ箸を持参する。紙製品をつかう。)

ごみの持ち込み ～施設の中ではどうするの？～

前回発行のクリーンセンターだよりでは、道の駅久米の里付近から、クリーンセンターまでの道のりをご紹介します。

今回はその続きで、初めて来られる人のために、受付をしてごみを降ろし、出口で処理手数料を支払うまでの流れをご紹介します。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力ください。（最終ページ参照）



最初に入口計量棟で受付をします。一般の方は右レーン（直接搬入車）を通り入ってください。ここでごみを積んだ状態での車重を量ります。



受付の窓口のところで停止してください。ここで「ごみ等搬入受付票」に必要事項を記入していただきます。



受付が済んだら前進し、右側の黄色い扉（自動扉）から工場棟内へ入ります。パッカー車や他の車両にご注意ください。



看板表示に沿って、右側を進み、黄色い線のところで一旦停車します。その後、係員の案内に従い、ごみを降ろしてください。



粗大ごみなどは、停車位置から右側奥に車を移動して降ろしていただくことがあります。



ごみを降ろし終えたら、入り口と反対方向に進み、黄色の出口扉から屋外へ出ます。扉を出たら右へ進みます。



そのまま進み、突き当たりを右へ、出口計量の方へ進みます。



出口計量棟の窓口のところで停止してください。ここでごみを降ろした後の車重を量り、処理手数料の金額を計算します。



窓口で処理手数料のお支払いの際、なるべくおつりがいらないう、あらかじめ小銭をご用意ください。ご協力をよろしくお願いします。

ごみの直接搬入について

受付日

月曜日から土曜日まで

※祝日であっても月曜日から土曜日までの場合は受付しています。

※日曜日、1月1日から3日まではお休みです。

受付時間

午前8時から午後4時30分まで

処理手数料

家庭ごみ 55円／10kg（税込み） 家庭ごみ以外 77円／10kg（税込み）

※有料の指定袋での搬入の必要はありません。指定袋で搬入されても処理手数料は必要です。

その他

受付の際に住所の確認をさせていただく場合がありますので、ご本人の住所のわかるもの（運転免許証等）の提示にご協力ください。

お問い合わせ

津山圏域環境テクノロジー株式会社 TEL 0868-57-8555

津山圏域環境テクノロジー

検索

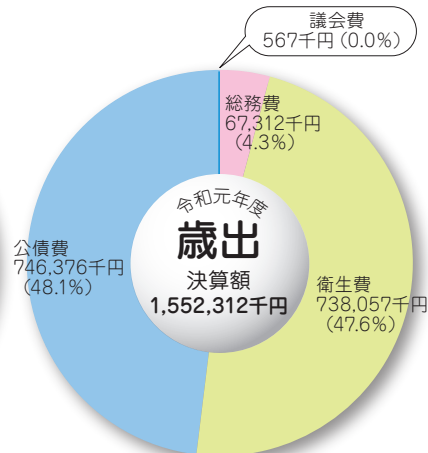
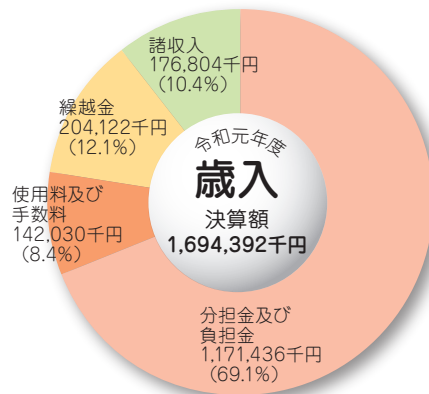


組合議会で決まったこと

令和2年11月定例会

◆議案

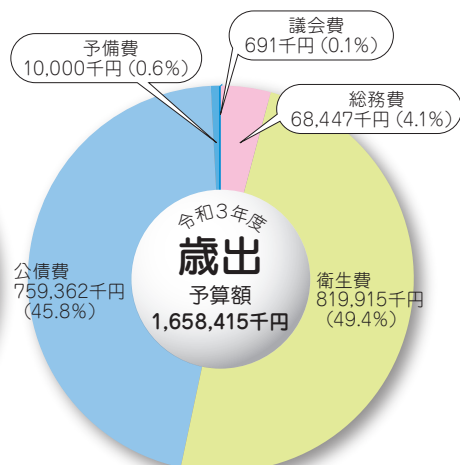
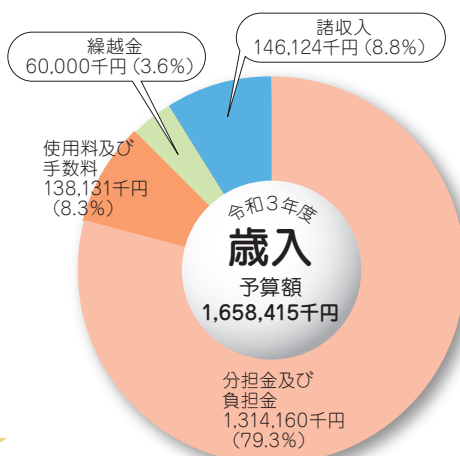
- 令和元年度津山圏域資源循環施設組合会計歳入歳出決算
- 令和2年度津山圏域資源循環施設組合会計補正予算（第1次）
- 管理者が専決処分した「岡山市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び組合を組織する地方公共団体数の減少並びに組合規約の変更」について



令和3年2月定例会

◆議案

- 令和3年度津山圏域資源循環施設組合会計予算



環境管理報告について

クリーンセンターでは、大気汚染防止法並びにダイオキシン類対策特別措置法に基づき、2つの焼却炉の煙突出口で年4回、排ガス調査を行っています。令和2年中においても、厳重な環境管理のもと、管理基準値を遵守し、安全かつ適正な施設運営を行っています。なお、ホームページ内の「環境モニタ」や「組合からのお知らせ」に最新の測定結果を公表していますのでご覧ください。

項目	単位	1号炉煙突				2号炉煙突				管理基準値	結果
		1月	5月	8月	11月	1月	5月	8月	11月		
ばいじん	g/m³	0.004未満	0.003未満	0.003未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.02	○
塩化水素	ppm	26	15	9	29	18	17	8	21	50	○
窒素酸化物	ppm	41	44	41	45	44	48	46	49	80	○
硫黄酸化物	ppm	15	17	13	15	16	14	10	13	20	○
ダイオキシン類	ng-TEQ/m³	0.0014	0.0015	0.00028	0.00019	0.0018	0.0031	0.0020	0.00044	0.1	○

※各濃度は、標準状態(0℃, 101.32kPa)における乾きガスの値である。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策についてのお願い

安定的なごみ処理継続のため、以下の新型コロナウイルス感染症の予防・蔓延防止の対策に、ご協力をお願いいたします。

- 直接搬入はできるだけ控え、ごみステーション等をご活用ください。
- 発熱のある方の来場はご遠慮ください。
- マスクを着用いただき、咳エチケットの徹底等、感染防止に努めてください。

マスクを着用
しましょう

発熱のある方の
入場はご遠慮願います

新型コロナウイルス対策
推進中

COVID 19